

人に、光を。
社会に、新たな価値を。



WDBホールディングス株式会社

CONTENTS

企業理念	1	連結財務諸表	8
株主の皆様へ	2	財務ハイライト	9
事業沿革	3	会社の概況	13
事業領域	5	株式状況	14
トピックス	7		

2018 報告書 第34期中間

株主・投資家の皆様へ

埋もれた価値を発掘し、 新たな価値を創造する

私たちWDBグループは、埋もれている価値を見出し、そこに光を当てて新たな価値を付加できる会社だと自負しています。

私たちの考える「埋もれた価値の発掘」とは、労働条件に制約があり、既存の働き方では社会に出ることができない人たちに働く場を提供することや、相応しい場を与えられていないが故に生産性の低い仕事をしている人たちに、相応しい働く場を提供することです。私たちは、そういう人たちに光を当て、WDBグループならではの価値を付加することによって、それぞれの人が能力を発揮して活躍できるようなサービスを行っていきます。

「新たな価値の創造」とは、旧態依然とした既存のビジネスモデルを破壊し、全く新しい視点でゼロからモデルを立ち上げることです。インターネットやスマートフォンが世の中を変え、誰もがあらゆるモノ・情報・サービスを手に入れられる時代だからこそ、必要な人に最適な情報を最短で届けるサービスを創り出します。

WDBグループは、主力事業である人材サービスでも、いち早く理学系研究職の分野へ進出し、新たな市場を切り拓いてきました。これからも、埋もれた価値の発掘と新たな価値の創造、これらを絶えず実行することで、私たちの企業価値を向上させていきます。

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第34期中間報告書(2018年4月1日から2018年9月30日まで)をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

第34期連結中間業績

売上高は前年同期比10.7%増の20,421百万円、経常利益は前年同期比17.9%増の2,501百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比17.8%減の1,537百万円となりました(親会社株主に帰属する当期純利益については、第33期第1四半期(2017年5月)に土地の売却益を約945百万円計上したため、前年同期比では減少となっております)。

引き続き、第34期通期業績計画である、売上高42,600百万円、経常利益4,608百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,903百万円の達成に向けて事業運営を続けてまいります。

第34期中間期における取組み

主力である人材サービス事業につきましては、2018年5月にWDB株式会社郡山支店、同金沢支店を、6月に館林支店を開設し、全国80の拠点体制としております。

また、経営効率を高めていく為、2018年4月1日付で新卒者の常用雇用派遣を行ってございましたWDBエウレカ株式会社について、WDB株式会社を存続会社とした吸収合併を行い、新たに「WDB株式会社 エウレカ社」として事業を開始いたしました。

CRO事業につきましては、2018年8月末に、米国におけるCRO事業の展開を加速すべく、DZS Software Solutions, Inc.の発行済株式の全てを当社の米国子会社であるWDB Medical Data, Inc.を通じて取得しております。海外CRO事業については、2017年3月に取得いたしましたフィンランドのOy Medfiles Ltd.とともに、拡大・発展させていく計画です。

最後に

当社グループは、2021年3月期に、連結売上高1,000億円、連結経常利益100億円を目指し、事業に取り組んでおります。

これからも質の高いサービスを維持し、強固な財務基盤を背景として、M&A等に積極的に取り組んでいく所存です。

また、株主の皆様への還元につきましても、2018年5月に今後の配当に関する方針について公表いたしました。従来は配当性向を引き上げる方針でしたが、配当金額そのものを引き上げていく方針としております。

今後とも当社グループへの一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

WDBグループ代表
中野 敏光

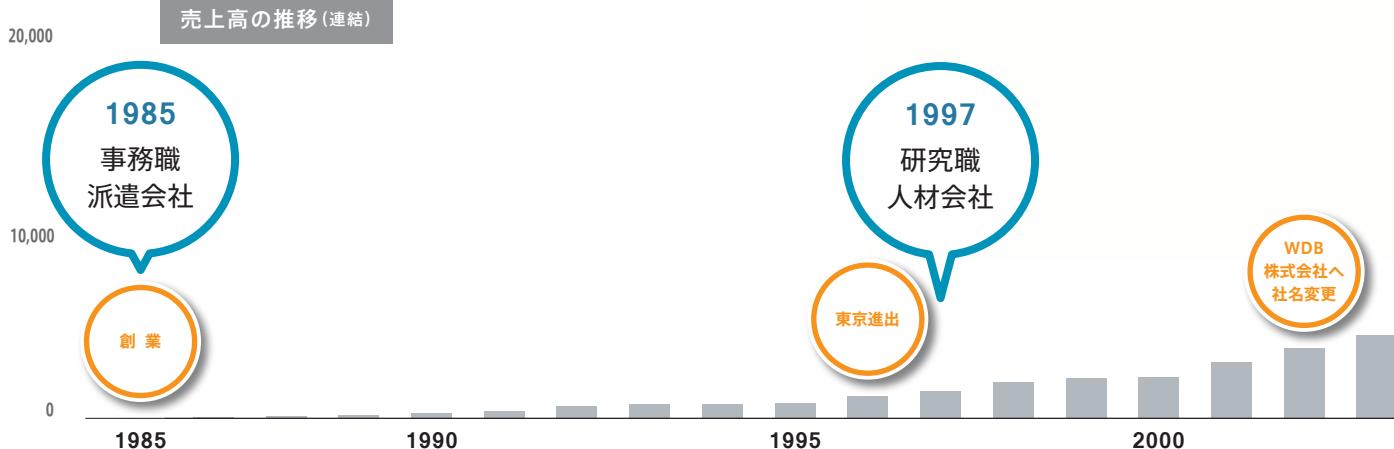


(単位:百万円)
50,000

1,000億円企業を目指して。 「挑戦と変化」の歴史。

WDBグループは、2021年3月期に連結売上高1,000億円、
経常利益100億円、純資産300億円の企業となることを目指しています。
ゼロからのスタート、研究職への挑戦、人材派遣という枠を超えた取り組み。
そしてその領域は、より広い世界へ。

「人」を軸とした事業展開は変わらずに、これからも挑戦と変化を繰り返しながら
さらなる成長を目指し、領域も国境も超えて、WDBグループの挑戦は続きます。



1985

事務処理代行サービスの会社として創業。
事務職の人材サービスを展開する中で、
人材サービス業界の常識に疑問を抱き、独自の
仕組みやサービスを確立。

1997

研究職派遣の解禁を機に、市場へ参入。
これまで培ったスタッフの見極め・教育の仕
組みと、社内のマッチングシステムを駆使
し、事業規模を飛躍的に拡大。



1,000億円
企業へ

2008
事業会社

2011
持株会社

2005
人材養成

特定派遣
事業へ
参入

ジャスダック
上場

東証二部
上場

研究開発
事業へ
参入

CRO事業へ
参入

ホール
ディングス化

ホール
ディングス
本社ビル
完成

東証一部
上場

海外の
事業会社を
M&A

2005

2010

2015

2005

限られた労働市場から各社が人材を奪い合うような図式から抜け出すため、お客様から求められる人材をヒアリングして養成する取り組みを開始。お客様への安定的な人材供給と、派遣スタッフのスキルアップを実現。

2008

事業会社の買収に積極的に取り組む。事業会社の研究職人材の雇用機会と、事業のさらなる拡大を目的に、新たな領域へ挑戦。

2011

人材派遣会社から、新しい価値を生み出す企業へ成長していくために、WDBホールディングスによる持株会社社へ移行。

2021年へ

2021年3月期の連結売上高1,000億円、純資産300億円を目指す。

WDBグループは人材サービス事業、CRO事業、受託研究・製造事業、インタラクション事業の4つを柱に事業を展開しています。

業界の既存概念にとらわれず、新しいスタンダードを創っていきます。



人材サービス事業

理学系研究職派遣の先駆けとして トップを走り続ける

理学系研究職派遣を中心に、登録型派遣と常用型派遣、人材紹介を行っています。

理学系・工学系の各分野に特化して分社化し、多様な人材募集および支援を可能とすることにより、お客様・求職者へ提供する選択肢も多岐にわたっています。

お客様には、就業前の選考・研修制度、就業後のフォローの徹底について高い評価をいただき、今では理学系研究職派遣で働く人の3人に1人がWDBから就業しており、業界トップクラスの就業実績を誇ります。

- WDB株式会社
- WDB工学株式会社
- エウレカ社
(社内カンパニー)



CRO事業

ハイコストが当たり前だったCRO事業を 分業・標準化して「高品質・低価格」を実現

医薬品・医薬部外品等の基礎研究における実験業務と臨床試験以降の開発業務を代行・支援しています。既存のサービス概念にとらわれず低価格・高品質なサービスを提供します。

お客様と一緒に課題を解決するパートナーとして、CRO業界の常識を超え、新しい価値を創造し続ける存在を目指して、日本の他にもアメリカ、インド、フィンランドに拠点を置き、海外展開を行っています。

※CRO (Contract Research Organization=医薬品開発業務受託機関)

- WDBアイシーオー株式会社
- 電助システムズ株式会社
- 株式会社コーブリッジ
- Oy Medfiles Ltd.
 - Medfiles OÜ
 - Medfiles SIA
 - Medfiles UAB
- WDB Medical Data, Inc.
 - WDB Medical Data India Pvt. Ltd.
 - DZS Software Solutions, Inc.
- WDB Singapore Pte. Ltd.
- WDBケミカルラボラトリー株式会社
- WDB India Pvt. Ltd.

戦略立案・経営管理

WDBホールディングス株式会社



受託研究・製造事業

研究現場の課題解決に
「研究支援」という選択肢を提供

新規素材の受託研究・製造、海洋生物を使った研究受託、生産機械の製造など、WDBグループの理系人材調達力、研究・製造実績を活かして、お客様の細やかなニーズにお応えしています。

研究者が能力を活かせる環境の創造、派遣就業している研究者のキャリアチェンジ支援、そして、事業会社として価値を生み出すことを目指します。

この分野におけるWDBグループの参画は2008年以降ですが、各社は30年以上の実績があります。

- WDB機能化学株式会社
- 株式会社WDB環境バイオ研究所
- 株式会社カケンジェネクス



インタラクション事業

インターネットを使って、あらゆる分野で
新たなビジネスモデルを創り出す

人の手を介さず、どんな場所でも情報のやり取りができるIoT時代。あらゆる分野で利用者のニーズに応える新たなインターネットサービスを創り出します。

新たなビジネスモデルでお客様の課題に向き合い、今の時代だからこそ提案できる方法で「人と人」「人とサービス」をつなぎます。

「こんなにあたり前のサービスがなぜ今まで無かったのだろう」と思われるようなサービスを提供してまいります。

- WDB事業承継パートナーズ株式会社
- WDB Silicon Valley, Inc.
- ネソット株式会社

WDBグループの主なトピックスを掲載いたします。

1 株主様向け事業説明会と懇談会を 東京で開催いたしました

2018年7月27日、パレスホテル東京にて「事業説明会・株主懇談会」を開催いたしました。当日は多数の株主様にご来場いただき、WDBグループの事業内容をご説明するとともに、株主の皆様との親交を深めるために懇談会を開催いたしました。今回、東京においては初の開催となりましたが、参加された株主様から大変ご好評をいただきました。来期以降も引き続き開催し、より一層WDBグループへの理解を深めていただけるよう努めてまいります。



2 WDB Medical Data, Inc.が DZS Software Solutions, Inc.を子会社化いたしました

WDBグループは、アメリカでCRO事業を展開するDZS Software Solutions, Inc.の発行済株式の全てを当社の米国子会社であるWDB Medical Data, Inc.を通じて取得し、孫会社化いたしました。

CRO事業については、将来の収益の柱とすべく同事業の一層の強化に取り組んでおり、国内のみならず海外においてもすでに事業を展開しております。DZSの孫会社化により、アメリカにおけるCRO事業の展開を加速させ、海外CRO事業の更なる拡大、発展を図ることが、WDBグループの企業価値の最大化につながると考えております。

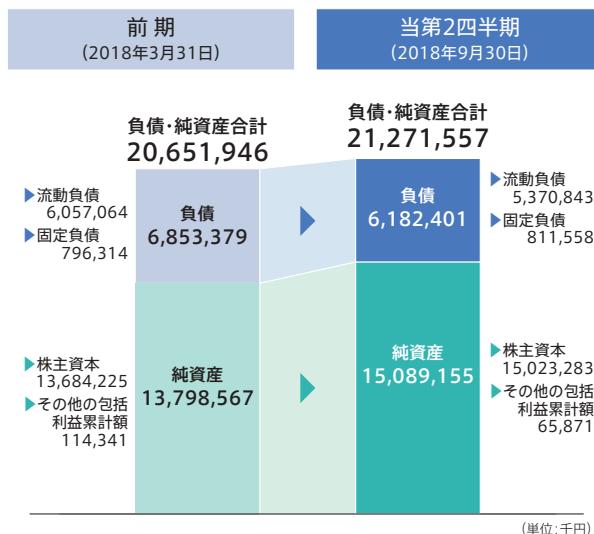
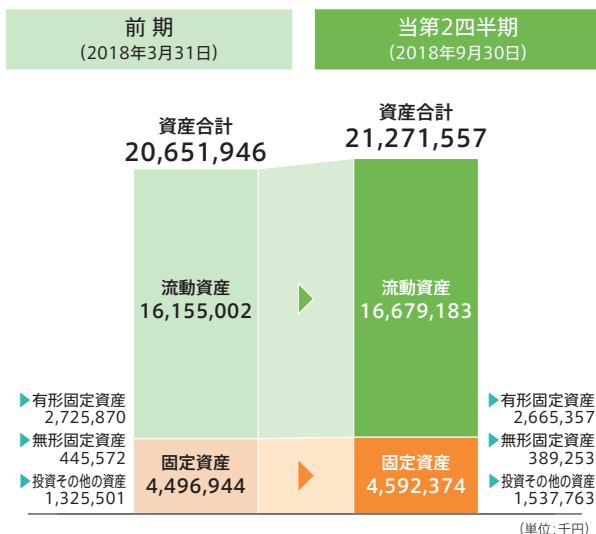
3 WDBホールディングスの配当に関する新しい考え方について

当社は2017年8月に、今後5年程度かけて、配当性向を30%まで引き上げていくことを公表いたしました。しかしながら、配当性向につきましては、その年の当期純利益により変動するため、当期純利益が低い場合は、配当金額も低下することとなります。

そこで当社は、より株主の皆様に対する還元を明確にする為、年間配当金額そのものを引き上げていくこととし、2022年3月期までの年間配当金額について、下記の通り計画いたしました。

1株あたり 配当額 (単位:円)	2017年3月期 実績	2018年3月期 実績	2019年3月期 計画	2020年3月期 計画	2021年3月期 計画	2022年3月期 計画
		11.00	17.00	22.5	27.5	37.5

■ 四半期連結貸借対照表



■ 四半期連結損益計算書

科目	前第2四半期 (2017年9月)	当第2四半期 (2018年9月)
売上高	18,450,814	20,421,173
売上原価	13,805,276	15,191,559
売上総利益	4,645,538	5,229,613
販売費及び一般管理費	2,554,725	2,747,556
営業利益	2,090,812	2,482,056
営業外収益	35,108	27,011
営業外費用	4,594	7,309
経常利益	2,121,326	2,501,758
特別利益	945,015	12,203
特別損失	481	27,699
税金等調整前四半期純利益	3,065,861	2,486,262
法人税等	1,195,308	948,513
四半期純利益	1,870,552	1,537,749
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,870,552	1,537,749

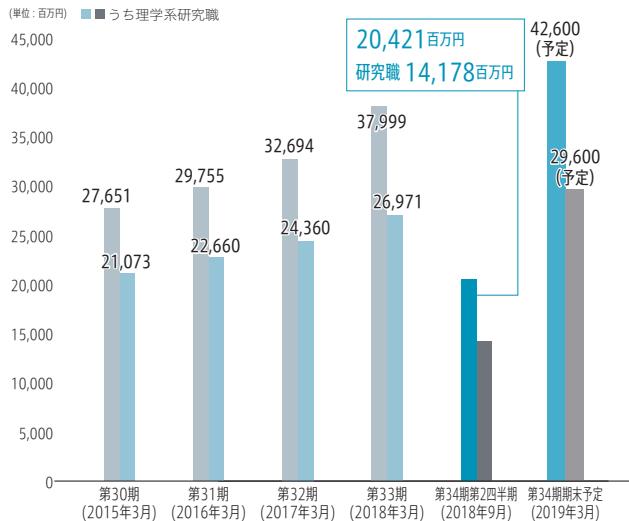
(単位:千円)

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

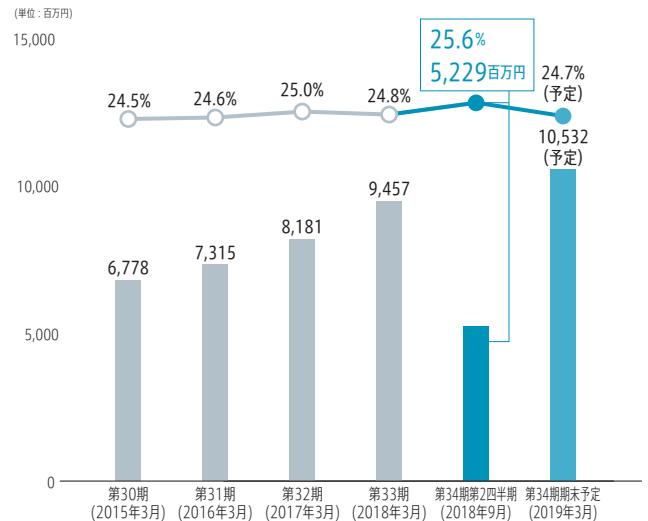
科目	前第2四半期 (2017年9月)	当第2四半期 (2018年9月)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,539,155	971,102
投資活動による キャッシュ・フロー	1,488,185	△327,106
財務活動による キャッシュ・フロー	△176,635	△203,885
現金及び現金同等物に係る 換算差額	49,798	△39,758
現金及び現金同等物の増減額	2,900,503	400,351
現金及び現金同等物の 期首残高	6,731,203	10,815,246
現金及び現金同等物の 四半期末残高	9,714,623	11,215,598

(単位:千円)

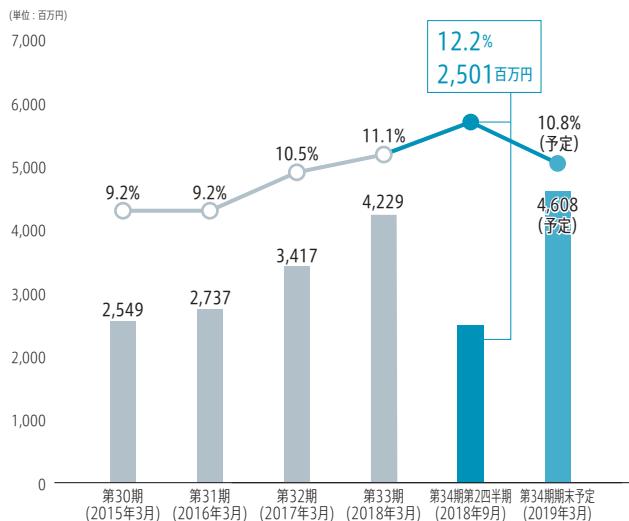
売上高



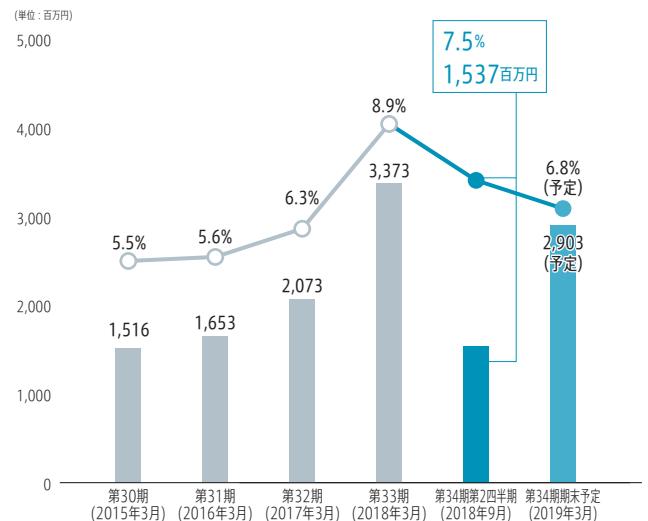
売上総利益・売上総利益率



経常利益・経常利益率

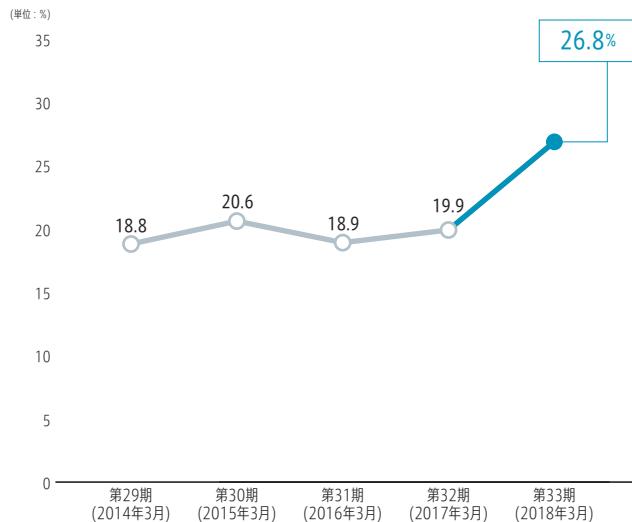


当期純利益・当期純利益率

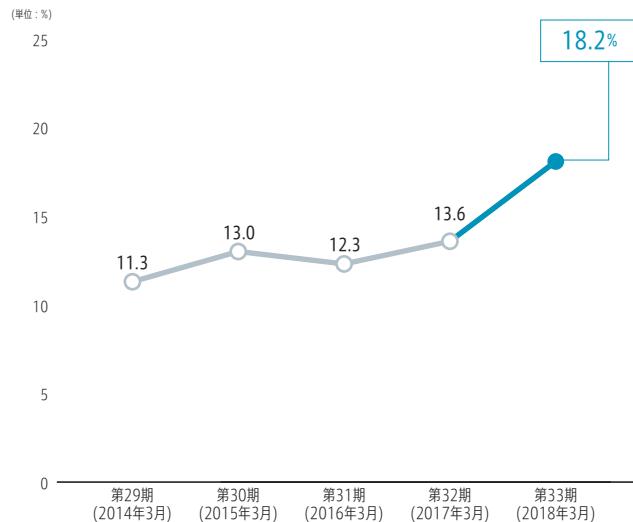


(注) 第33期は特別利益945百万円を含んでいます。

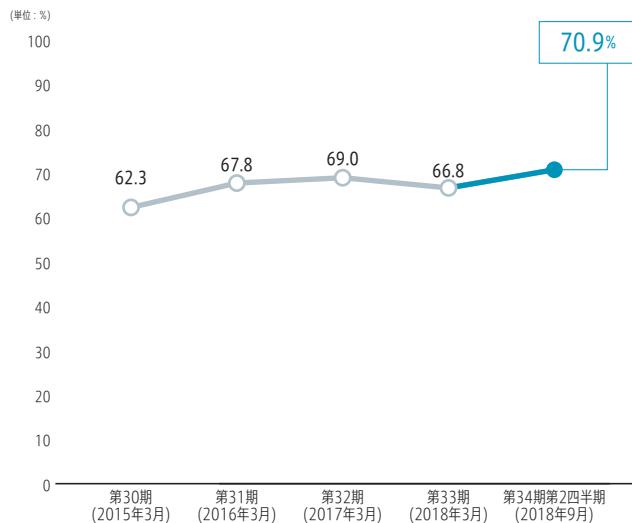
自己資本利益率 (ROE)



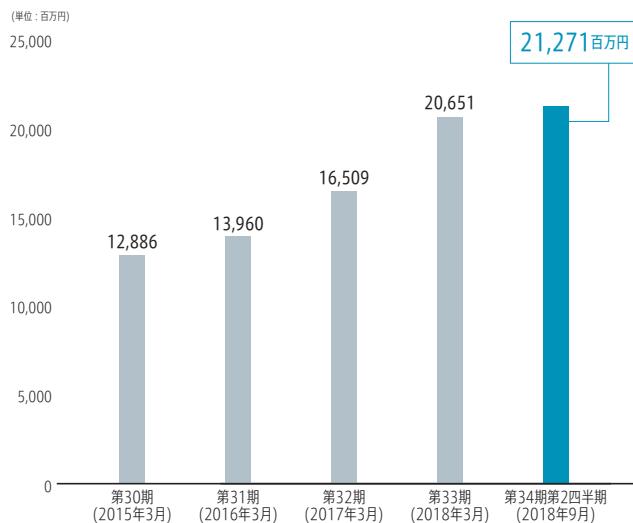
総資産利益率 (ROA)



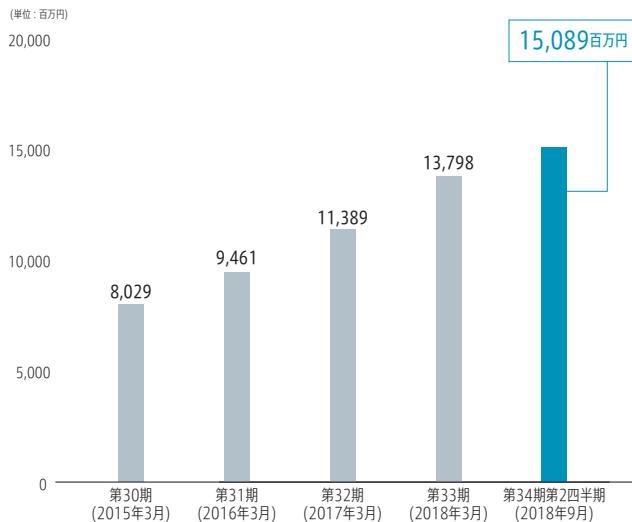
自己資本比率



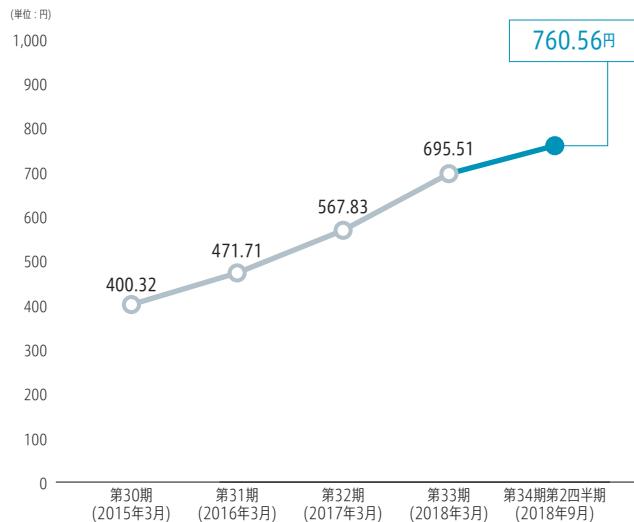
総資産額



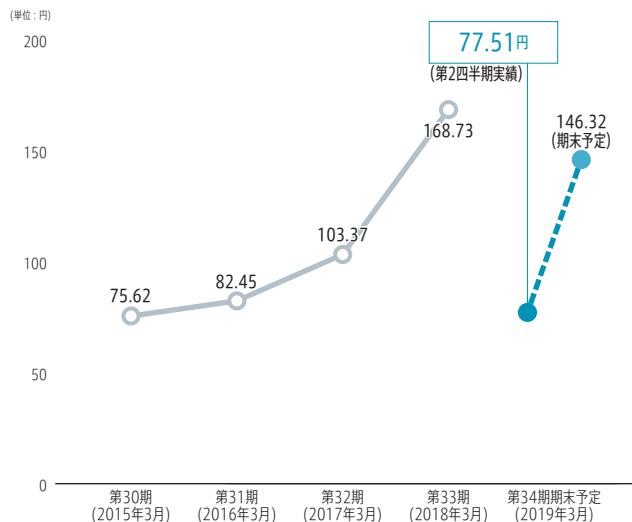
純資産額



1株当たり純資産額 (BPS)

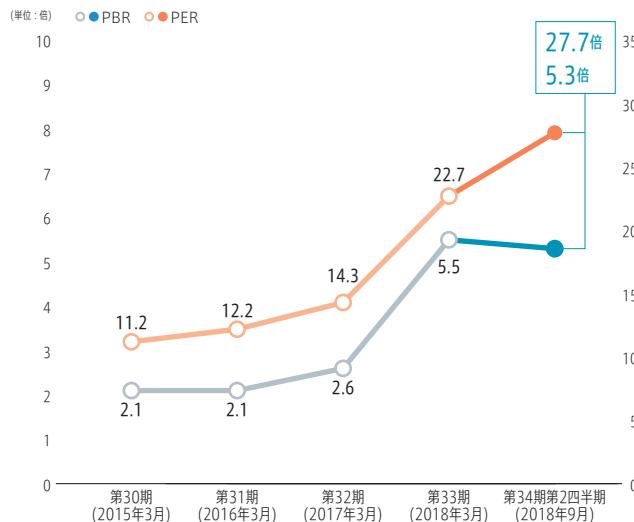


1株当たり当期純利益額 (EPS)

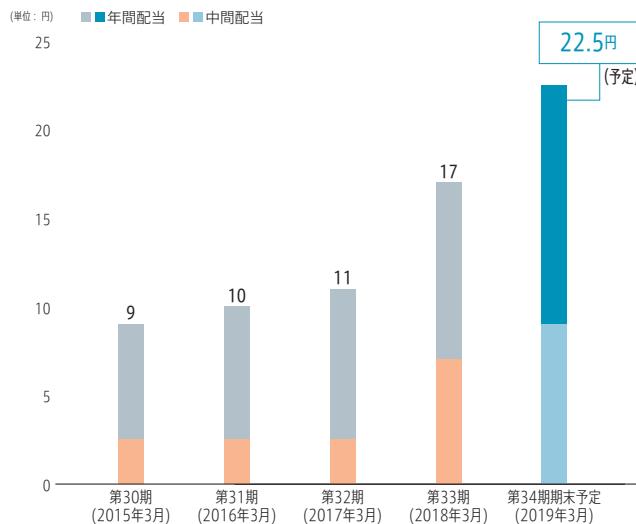


(注)第33期は特別利益938百万円を含んでいます。

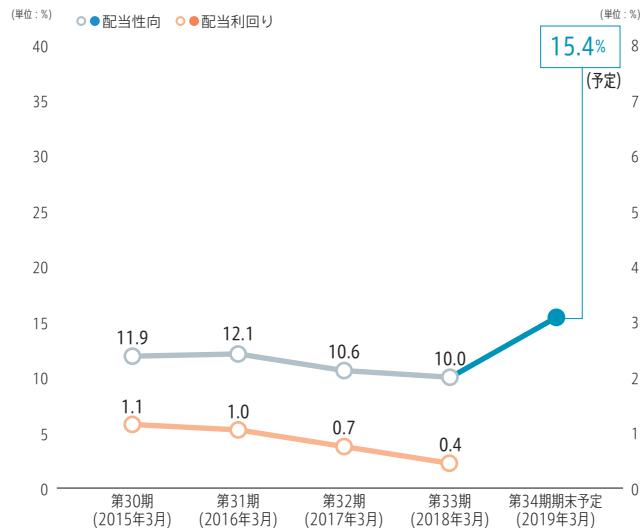
株価純資産倍率 (PBR) ・ 株価収益率 (PER)



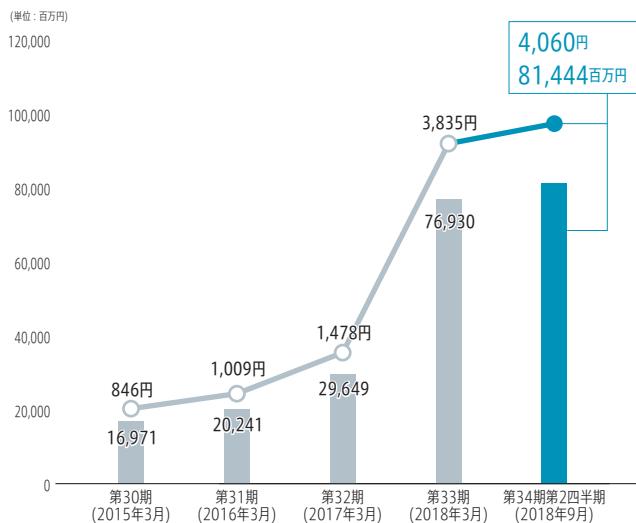
1株当たり配当額



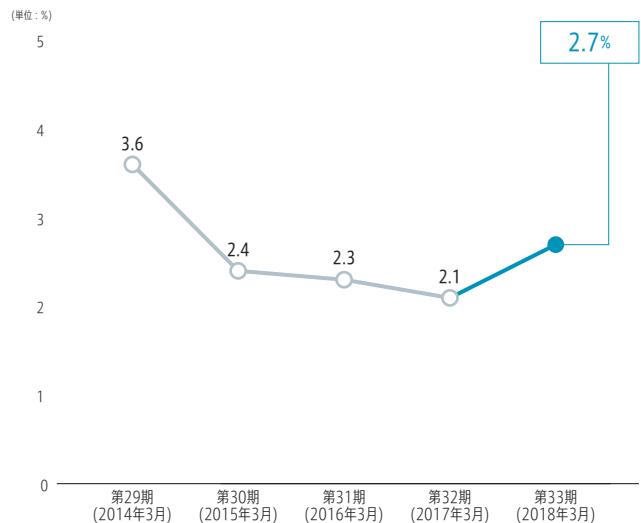
配当性向・配当利回り



株式時価総額・株価



株主資本配当率 (DOE)



WDBホールディングス株式会社

会社概要 (2018年10月1日現在)

社名	WDBホールディングス株式会社
設立	1985年(昭和60年)7月6日
資本金	10億円
上場市場	東京証券取引所市場第一部(証券コード 2475)
本社	〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地 TEL 079-287-0111(代) FAX 079-287-0112
東京本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-5221-8111(代) FAX 03-3211-7711
グループ会社	19社 ※上記グループ会社数は孫会社を含んでおりません
URL	https://www.wdbhd.co.jp
社員(連結)	925名(派遣社員他9,375名) ※有価証券報告書上の社員数は、常用雇用派遣社員も含んだ人数となります
事業内容	持株会社として、グループ会社の経営管理 埋もれた価値を発掘し、新たな価値を創造していく会社として、 人材サービス、CRO、受託研究・製造、インタラクションの 4つの分野で既存事業の運営と新規事業の発掘育成を行います。

役員 (2018年10月1日現在)

代表者	代表取締役社長	中野 敏光
役員	専務取締役	大塚 美樹
	取締役	中岡 欣也
	社外取締役	黒田 清行
	社外取締役	木村 裕史
	取締役(常勤監査等委員)	鶴飼 茂一
	社外取締役(監査等委員)	濱田 聡
	社外取締役(監査等委員)	有田 知徳

グループ会社 会社概要 (2018年10月1日現在)

■人材サービス事業

WDB株式会社

バイオ・化学の研究開発業務における人材派遣・人材紹介サービス

本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-6860-7111(代) FAX 03-3287-0050
拠点	支店80拠点、研修所16拠点
許可	労働者派遣事業 派13-305001 有料職業紹介事業 13-ユ-305209

エウレカ社(社内カンパニー)

バイオ・化学の研究開発業務における常用型派遣サービス

本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-6212-8811(代) FAX 03-3211-7755
----	--

WDB工学株式会社

工学系研究職・技術職人材の常用型派遣サービス

本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-5220-1161(代) FAX 03-3211-7755
拠点	支店4拠点、営業所8拠点、グループ支店80拠点
届出受理	特定労働者派遣事業 特13-316276 許可 有料職業紹介事業 13-ユ-307767

■CRO事業

WDBアイシーオー株式会社

安全性情報管理を主軸とした医薬品・医療機器の開発支援

本社	〒103-0028 東京都中央区八重洲1-2-16 TGビルディング本館7F TEL 03-6895-5120(代) FAX 03-6895-5118
拠点	神戸、データセンター3拠点
許可	労働者派遣事業 派13-304710

電助システムズ株式会社

医薬品開発・臨床研究等に関わるデータマネジメント・統計解析業務及びシステム開発

本社	〒103-0028 東京都中央区八重洲1-2-16 TGビルディング本館7F TEL 03-6860-5901(代) FAX 03-6860-5903
届出受理	特定労働者派遣事業 特13-011531

株式会社コーブリッジ

薬事コンサルティング及び薬事申請資料の作成、DMAH・ICCサービス

本社	〒102-0083 東京都千代田区麹町3-3-4 KDX麹町ビル5F TEL 03-5275-3570(代) FAX 03-5275-3577
----	--

Oy Medfiles Ltd.

フィンランド・バルト諸国における医薬品の臨床試験・分析・薬事申請関連の支援

本社	Volttikatu 5, FI-70700 Kuopio, Finland TEL +358-20-7446-800
----	--

WDB Medical Data, Inc.

アメリカ・インド・日本における臨床試験・データマネジメント・統計解析・安全性情報管理支援

本社	707 State Road, Suite 222, Princeton, NJ 08540, United States TEL +1-609-212-2111
----	--

WDB Singapore Pte. Ltd.

アジアにおけるCRO事業支援

本社	30 Raffles Place, Chevron House #17-32, Singapore 048622 TEL +65-6809-6235 FAX +65-6809-6238
----	---

WDBケミカルラボラトリー株式会社

日本・アメリカ・インドにおける創薬研究を主とした合成実験代行サービス

本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-6865-7211(代) FAX 03-6865-7212
----	--

WDB India Pvt. Ltd.

アメリカ・日本から受託した合成実験代行、データマネジメント・統計解析・安全性情報管理支援
 本 社 MN iHub, MN Park Synergy Square 1, Genome Valley, Turakapally, Shamirpet (Mandal), Hyderabad 500078, Telangana, India
 TEL +91-40-2348-0049

■受託研究・製造事業

WDB機能化学株式会社

電子材料・医薬品・化粧品等の新規素材における受託開発サービス
 本 社 幸手事業所 〒340-0121 埼玉県幸手市上吉羽1870-16
 TEL 0480-48-0512代 FAX 0480-48-0517

株式会社WDB環境バイオ研究所

海洋生物に特化した生態影響試験の受託サービス及び生産販売
 本 社 〒779-2307 徳島県海部郡美波町山河内字外ノ牟井1-6
 TEL 0884-77-1117代 FAX 0884-77-1119

株式会社カケンジェネックス

ガスインジェクション装置・窒素発生装置等の装置やバイオ関連機器の開発・製造
 本 社 〒270-2214 千葉県松戸市松飛台439-1
 TEL 047-383-8300代 FAX 047-383-8301

■インタラクション事業

WDB事業承継パートナーズ株式会社

医療・化学・食品・工学分野のM&A・事業再生支援
 本 社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
 TEL 03-3211-1511代 FAX 03-3287-0050

WDB Silicon Valley, Inc.

米国における新規事業の情報収集・立案
 本 社 440 N Wolfe Rd Sunnyvale, CA 94085, United States
 TEL +1-650-763-2233

ネゾット株式会社

インターネットを利用した情報サービス
 本 社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
 TEL 03-6684-0567代 FAX 03-3211-7711

■グループ戦略補助事業

WDBシステムズ株式会社【ITサービス】

WDBグループの戦略的情報システムの構築とITインフラの提供
 本 社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
 TEL 079-287-0171代 FAX 079-287-0172

WDBユニバーシティ株式会社【教育機関】

研究職人材のマネジメント能力と総合力の向上のための教育機関
 本 社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
 TEL 03-5222-7577代 FAX 03-3211-7755

WDB独歩株式会社【障がい者雇用促進】

データ入力処理、清掃業務等を通じた障がい者雇用促進
 本 社 〒670-0965 兵庫県姫路市東延末1-4 東亜ビル7F
 TEL 079-283-1771代 FAX 079-283-5188

株主構成 (2018年9月30日現在)

- 発行可能株式総数／80,240,000株
- 発行済株式総数／20,060,000株
- 株主総数／2,473名

大株主(上位10名)

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社中野商店	7,710,000	38.86
中野 敏 光	2,549,600	12.85
谷 岡 たま系	868,900	4.38
NORTHERN TRUST CO. (UK)	861,200	4.34
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	721,400	3.64
大塚 美 樹	480,000	2.42
日本生命保険相互会社	400,000	2.02
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	328,100	1.65
THE BANK OF NEWYORK 133652(BEL)	317,200	1.60
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES(LUX)	280,000	1.41
計	14,516,400	73.17

※持株比率は自己株式(220,636株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
配当金受領株主確定日	毎年3月31日および中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社(東京都千代田区丸の内1丁目4番1号)
同事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部(大阪市中央区北浜4丁目5番33号)
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引市場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	2475

ホームページご紹介

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報等
当社をご理解いただくための様々な情報をご提供しています。



こちらから当社IR情報をご覧いただけます。 <https://www.wdbhd.co.jp>

WDBホールディングス株式会社

問合せ先／WDBホールディングス株式会社 経営企画部
〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
TEL 079-287-3211(直通)

■本社／〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地
TEL 079-287-0111(代)

■東京本社／〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F
TEL 03-5221-8111(代)